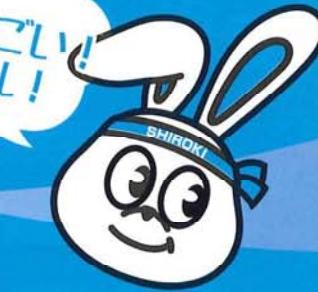


遮熱塗料

# ミラクール



こんなにすごい  
ミラクール!



## こんな問題が解決できます!!

遮熱塗料「ミラクール」は、屋根に塗るだけで、太陽からの熱を効果的に反射して、室内の温度上昇を抑えます。遮熱塗料「ミラクール」を、工場・倉庫・店舗・オフィスの環境改善に役立ててください!

●熱中症リスクが減少、職場環境を改善します

日射反射率 92.2%

●空調費を抑えて節電、省エネ効果

長波放射率 99.1%

●原料・商品を熱から守り、製品ロスを減らし、安全性の向上に貢献します

### 遮熱塗料にはミラクールを選ぶべき 6 つの理由

1. 塗料業界誌で総合評価トップ!

2. 15年以上の販売実績!

国内外で延べ 350 万 m<sup>2</sup> 以上施工! (※2013年現在)

3. ミラクールは米国“ENERGYSTAR”取得

4. ミラクールは国内特許取得!

5. 10年経っても遮熱性能を維持する品質と耐久性  
(施工10年後でも日射反射率83%をキープ!)

6. 日本全国で施工対応! 工事体制が充実しています

やっぱりすごい!  
ミラクール!



つまり、海外も業界も認める高品質!

10年以上も遮熱性能を維持し、高い費用対効果を発揮します



従来の塗装工事



シロキ の塗装工事



全国の施工特約店

シロキでは、従来の塗装工事とは異なり、塗料・工事それぞれ、流通経路をできるかぎり減らしてお施主様に工事をいたします。ミラクールは安心、安全、リーズナブルな料金で全国のお施主様（工場・倉庫・店舗・オフィスなど）にご提案いたします。

### ・鋼板屋根への施工事例

#### 温度差はなんと7.6°C!

工場2階部分が夏場には室内が40°Cを超える暑さになる。現場で作業している従業員からも、作業能率が悪くなるので、暑さを何とかしてほしいという声が上がっていた。屋根も20年程経過しており、サビもひどくなってしまい、屋根補修と作業環境改善の両方を目的にミラクールを採用。施工後、実際に屋根に登り、施工箇所を触ってみたところ、屋根はまったく熱くなかった。室内についても、ミラクール施工前、外気温32.9°Cのとき室温が37.9°Cだったのが、施工後は、外気温32.5°Cのとき室温30.3°Cと、気温がほぼ同じにも関わらず7.6°Cも室温が下がった。さらに、外気温よりも室温が低くなり、ミラクールのおかげで作業環境が改善された。



施工前



施工後

ミラクールKプライマー・ミラクールS100白色

### 施工事例

#### 体感でもはっきりと分かる、室温の低下!

工場として使用している建屋。屋根裏に断熱材がないので夏は大変暑い。ミラクールを施工した前後の温度を比較すると、屋根裏面温度が47.1°C→35.5°Cと、11.6°Cの温度低下、天井空間温度45.9°C→35.3°Cと、10.6°Cの温度低下を記録した。

エアコンを使用していない場合、体感でもはっきり分かるほど室温が低下しており、大きな省エネ効果を得ることができる。



施工前



施工後

ミラクールS100クールホワイト

### ・陸屋根・防水シートへの施工事例

#### エアコン無し、窓を開けておくだけでも過ごせる!

屋根は防水ゴムシートを施工して20年程経過しており、ゴムシートの膨れや破れも発生していた。今回の施工は、防水ゴムシートの貼り替え+ミラクール施工により、防水層の補修と暑さ対策(省エネ)を兼ねられることから、ミラクールを施工することを決めた。

ミラクール施工後は、外気温35°Cでも、触ると冷たいぐらい。

2階で働く社員の方に聞いたところ、施工前はエアコンをかけないと室温は40°Cになっていたのだが、施工後は室温が32°Cになり、8°Cも室温が下がっていた。

特に朝、事務所に入ったときかなり涼しく感じている。今まででは、入室後即エアコンをつけなければならなくなるくらい暑かったのが、施工後は、しばらくはエアコンを使わず、窓を開けておくだけでも過ごせるようになった。



ミラクールAW700白色

### ・タンクへの施工事例

#### 水温の低下と、タンクの劣化・汚れの防止効果!

設置から20年以上経過した、ゴルフ場の貯水タンク。経年劣化が酷いこともあり、タンク中の水温も猛暑の折には40°C以上になることもあった。

そのような温度の水では、場内の芝生が傷むため、散水には向かなかった。そこでミラクールを塗装したところ、水温も外気温に比べ5°C以上低くなり、芝生にも十分徹くことができる水温になった。

タンクの劣化も止まった上、汚れにくくなった。



使用塗料:ミラクールS300クールホワイト